

S.G. Report

【これまでの活動報告】

1年生のSGクラスは研究のためのグループ作りや情報収集と共にディベート講座もスタートしました。2年生のSGクラスはグループ論文の作成や即興型英語ディベート大会を行い、グループレポートの完成に向けて励んでいます。

1年生

6月16日	Research Project⑧ ・研究の内容ごとにグループを作り、テーマと発表に向けての役割分担を決めました。
6月19日	Communication Project（通称DDP講座）⑤ ・表計算ソフトを使った表やグラフの作成方法など、基本的な使い方を学び、様々な情報から分析するレポートをグループでまとめました。
6月30日	Research Project⑨ ・APU連携ワークショップに向けての準備と情報収集を行いました。
7月1日～ 7月3日	Research Project⑦ ・APU連携ワークショップ（生徒84名が参加） 立命館アジア太平洋大学にて同大の留学生らと環境についてのディスカッションや意見交換を行いました。また、グループごとにポスターの仕上げやプレゼンテーションに向けての準備を行いました。 
7月7日	Research Project⑧ ・APU研修を振り返り、チームごとに研究テーマに関する情報収集を行いました。
7月14日	Research Project⑨ ・グループレポートに必要なデータの収集を行いました。
9月4日	Communication Project（通称DDP講座）⑥ ・グループでの問題解決の方法について学び、一人ひとりプレゼンテーションソフトの使い方を確認した後、グループでのプレゼンの準備をしました。
9月8日	Research Project⑩ ・文化祭展示へ向けての準備を行いました。
9月15日	Research Project⑪ ・研究テーマの再検討を行いました。

9月18日	<p>Research Project⑫</p> <ul style="list-style-type: none"> 即興型英語ディベート演習 <p>グループごとに、肯定側 (Government) と否定側 (Opposition) のディベートの流れと時間、Point Of Information の使い方などディベートのルールについての詳しい説明がありました。</p>	
9月25日	<p>Communication Project (通称 DDP 講座) ⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報モラルなど、複数のテーマからグループで一つテーマを選択し、グループごとに資料作成から発表まで行いました。 	
9月29日	<p>Research Project⑬</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本大学のハリ先生の指導のもと、グループレポートの作成にむけて研究テーマの再検討を行いました。 	

2年生

6月16日	<p>Research Project⑨</p> <ul style="list-style-type: none"> グループレポートの形式の確認を行い、作成に取り組みました。 	
6月18日	<p>Communication Project (通称 CS 講座) ⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> 即興型英語ディベート演習⑩ <p>【Zoos should be abolished.】『動物園は廃止されるべきである。』</p> <ul style="list-style-type: none"> 即興型英語ディベート演習⑪ <p>【Animal testing should be prohibited.】『動物実験は廃止されるべきである。』</p>	
6月30日	<p>Research Project⑩</p> <ul style="list-style-type: none"> グループレポート、個人レポート作成の計画について確認しました。 	
7月2日	<p>Communication Project (通称 CS 講座) ⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> 即興型英語ディベート演習⑫ <p>【We should ban tourists from entering natural heritage sites.】『自然遺産に観光客が入ることを禁止するべきである。』</p>	
7月7日	<p>Research Project⑪</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本大学教授のキタイン先生、留学生4名の方々から論文制作のフォーマットの確認と英文論文の添削をしていただきました。 	
7月14日	<p>Research Project⑫</p> <ul style="list-style-type: none"> 先週のキタイン先生や留学生から添削いただいたグループレポートの完成にむけて作成に励みました。 	
7月16日	<p>Communication Project (通称 CS 講座) ⑨</p> <p>即興型英語ディベート大会</p> <ul style="list-style-type: none"> 予選テーマ <p>【We should ban private ownership of cars.】『自動車の個人所有を禁止すべきである。』</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> 決勝テーマ <p>【All countries should cut CO2 emissions equally.】 『すべての国は等しく二酸化炭素排出を減らすべきだ。』</p>	
9月3日	<p>Research Project^⑬</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本大学教授の荻野先生をお招きし、「ドイツ現地環境スタディ」(10/25-31開催)へむけてドイツ語講座を開催しました。 	
9月8日	<p>Research Project^⑭</p> <ul style="list-style-type: none"> キタイン先生や留学生から添削いただいた論文をもとに、日本語と英語論文の体裁の確認を行いました。また個人レポートの企画書の研究内容について個別に話し合いました。 	
9月15日	<p>Research Project^⑮</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人レポートの企画書として出されたものを個別に話し合って確認をしました。グループレポートから発展したものから、新しい観点から論じようとするものなど幅広い研究内容が提出されました。 	
9月17日	<p>Research Project^⑯</p> <ul style="list-style-type: none"> ドイツ語講座 <p>熊本大学教授の荻野先生の指導のもと、ドイツ語、習慣などについて学びました。</p>	
9月29日	<p>Research Project^⑯</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人レポートの企画書について個別に話し合い内容の確認をしました。 	

【今後の活動予定】

10月25日(日)～31日(土)；ドイツ現地環境スタディ(2年SGコース希望者)

お知らせ

お時間があるときはぜひ会議室や図書室に来ていただき、生徒の活動の様子をご覧ください。